Geeks Who Drink in Fukuoka (2025年を振り返る) Dec 23 2024

2025年は**MapLibre Native**+iOSで 完全オフライン地図ができたい。

Satoshi Koda (Ocean Solution Technology Co.,Ltd.)

(謝辞) 本スライドの書体は全て

LINE Seed JP by LINEヤフー株式会社

です。オープンライセンスに感謝!!

はじめに:忙しいGeo開発者の皆様に、結論だけ

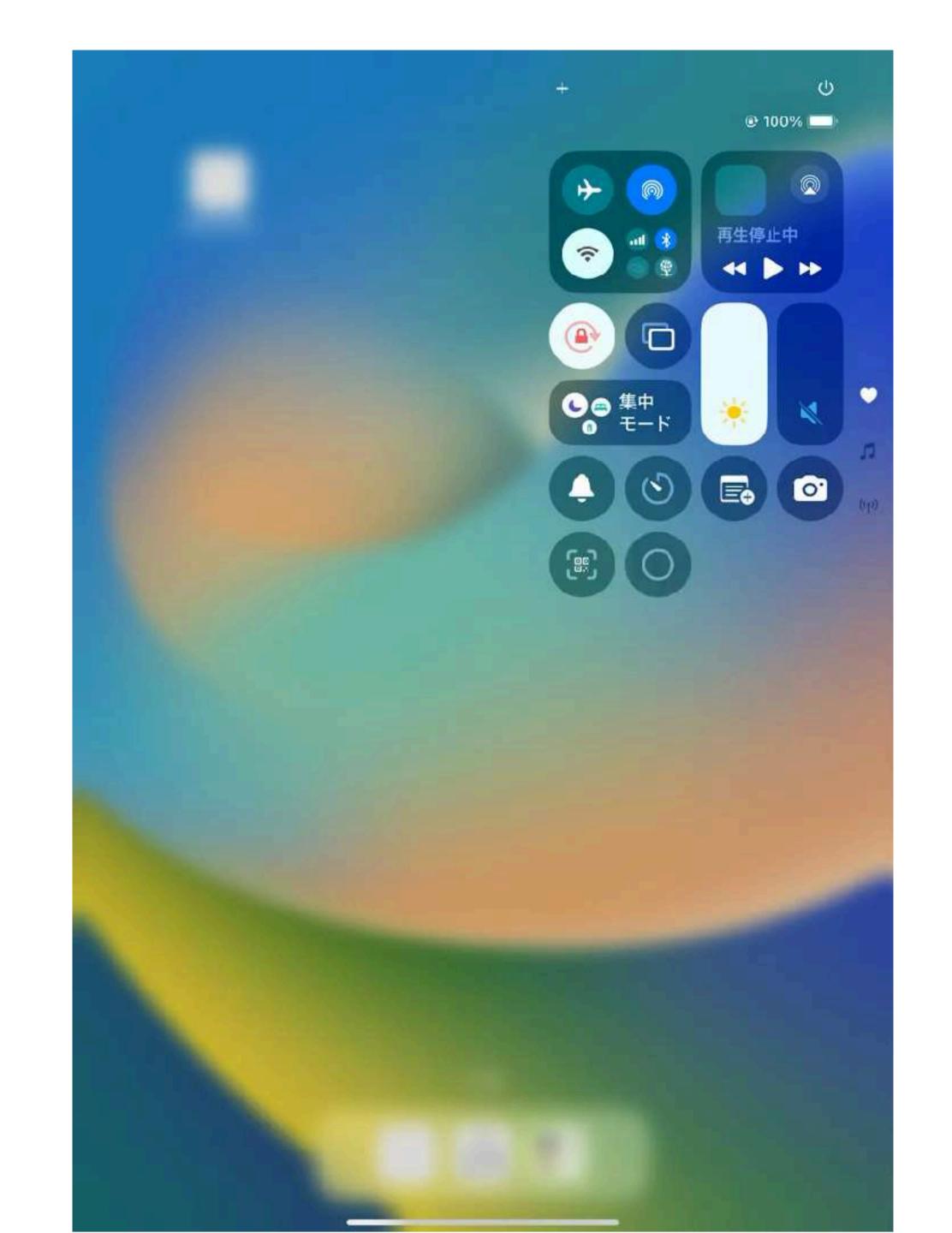
```
MLNVectorTileSource(
identifier: "hogehoge",
tileURLTemplates:["mbtiles://ローカルFileURL"]
```

ファイルはアプリバンドル内に置き、これでいけました

- ・アプリデータ内のファイルも同様にできるか、今後検証します
- ・style.jsonで使えるかも今後検証します
- ・MapLibreのオフライン機能も試しましたが、自分の要件ではこちらかなと

はじめに (続)

- ・今日作ったもののデモ動画 (1分半)
- ・ソースは後日GitHubに載せます
- ・アカウントは ec22s です





ec22s

- ・四捨五入で60代の老体エンジニア
- 東京→埼玉→和歌山→鹿児島→長崎

現在:オーシャンソリューションテクノロジー(株)

- 趣味:車,音楽,写真(インスタ@ec22s)
- 好きな曲: Negicco "SNSをぶっとばせ"



弊社の漁業者向けiPadアプリ「トリトンの矛」

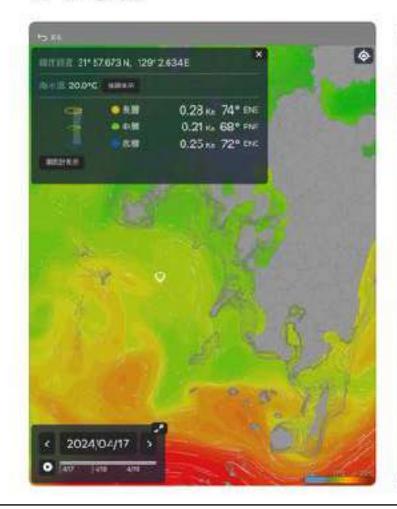




アップデート >

いつも「トリトンの矛」をお使いいただきありがとうございます。 今回のアップデート内容は次のとおりです。 さらに表示

プレビュー



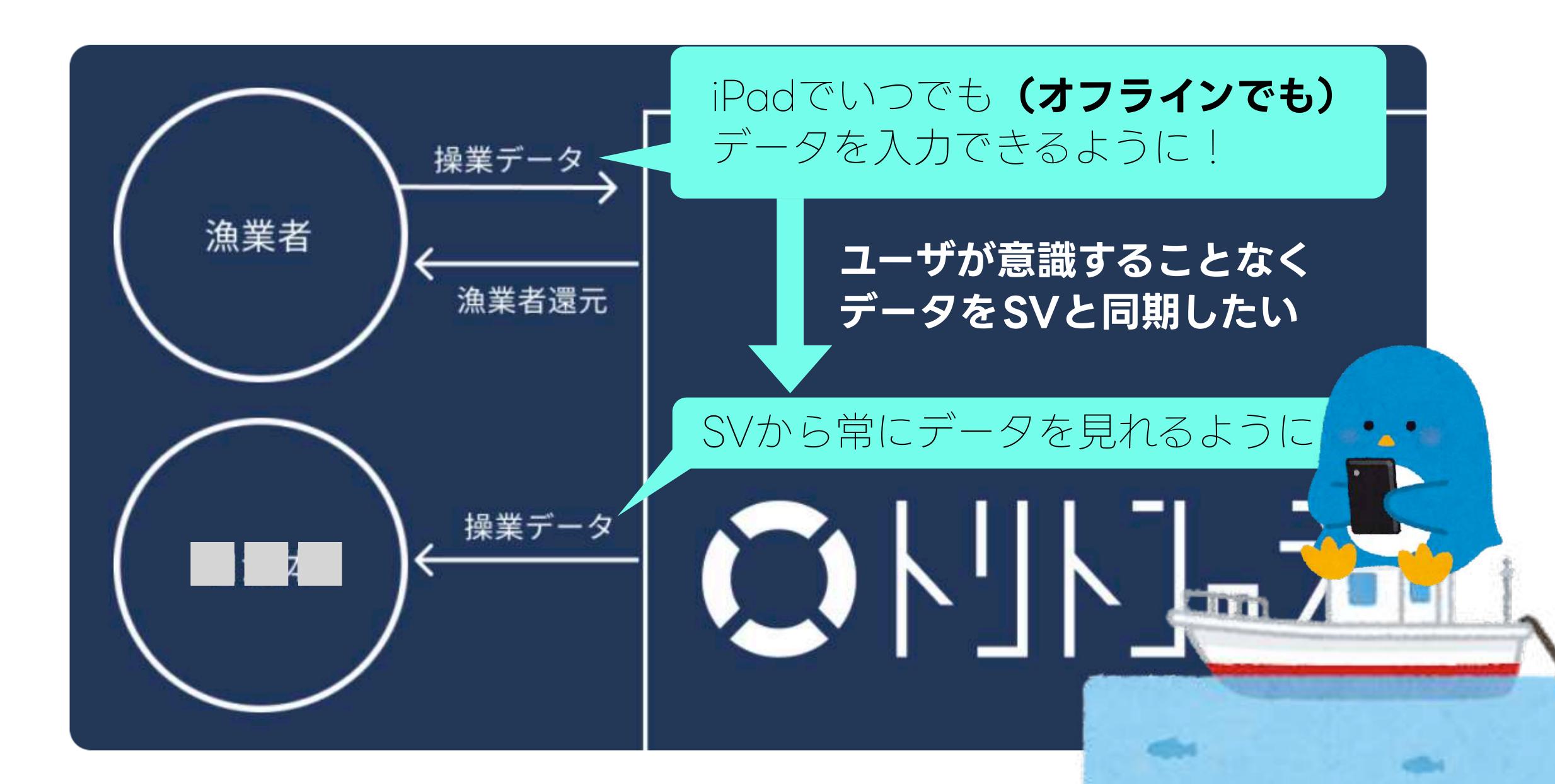


■アプリの概要

漁業者支援システム「トリトンの矛」iPad向けアプリケーションは、 船舶に搭載された IoT 機器からの船舶の航跡情報をもとにした操業情 報を参照するための電子操業日誌です。さらに、お役立ち機能(潮流 や三枚潮の表示) で漁業者の出漁判断のサポートをします。

■操業情報機能は、リスト表示とカレンダー表示から選択可能で、 地図上に出港から帰港までの船舶の航跡情報と操業ポイントを表 示します。

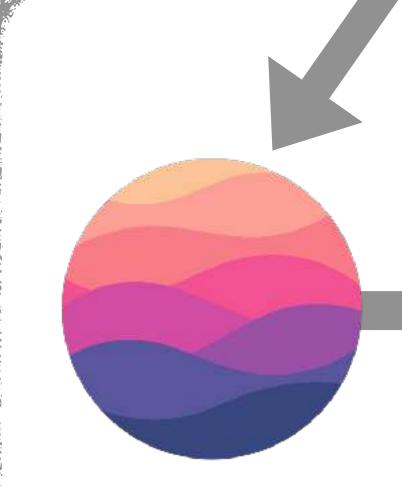
オフラインで使える機能の拡大に努力してきました



オフラインファーストな入力機能はリリース済 (一部ユーザー向け)

ユーザーの入力値

通信可否を 自動で判別、 差分だけ送受信 MongoDB Atlas (クラウド)



ローカル専用DB

(Realm)

iPadアプリ

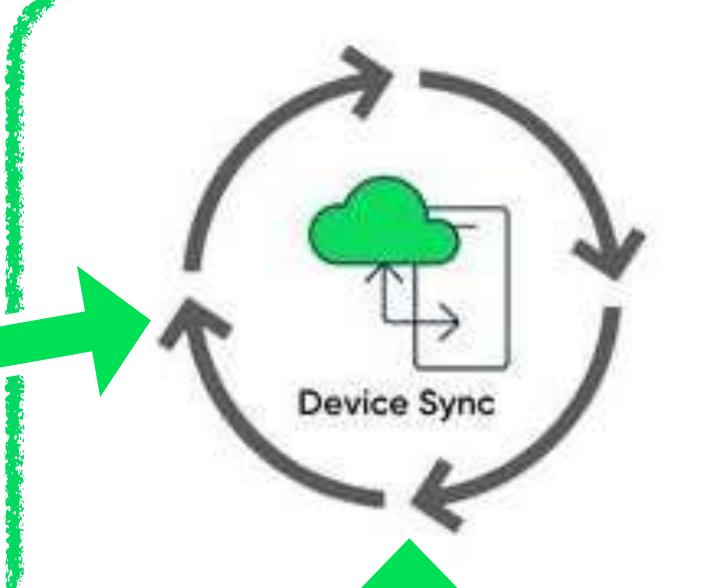
節目節目で アプリがコピー

The miles of the second property of the secon

SV同期用DB (Realm)



自動変換 &同期



自動同期



オフラインファーストな入力機能はリリース済(一部ユーザー向け)

ユーザーの入力値

MongoDB Atlas (クラウド)

iPadアプリ 節目節目で アプリがコピー

The miles of the state of the s

ローカル専用DB (Realm) SV同集 (Realm)

オフラインの時や, 想定外のクラウド不調時も ユーザの使い勝手は変わらず 普段どおり入力できる

司期

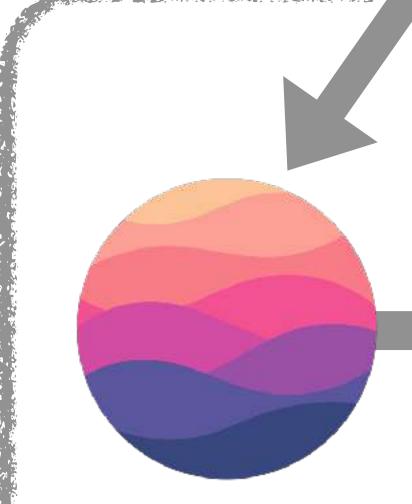


オフラインファーストな入力機能はリリース済(一部ユーザー向け)

ユーザーの入力値

iPadアプリ

ただ、MongoDB Atlasのデータ同期サービスが 来年9月末で終わることになり、移行に悩み中命

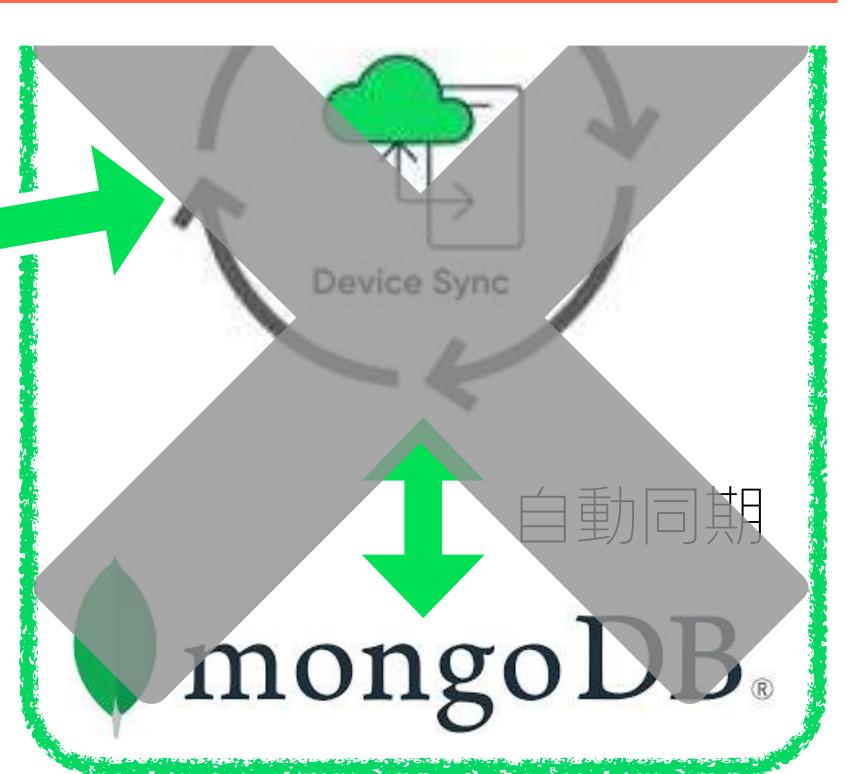


節目節目で アプリがコピー

ローカル専用DB SV同 (Realm) (Realm)

The mile of the state of the st

SV同期用DB (Realm) 自動変換 &同期



それはともかく、地図機能の向上も大事!!

- 海の上で詳細な「海底地形図」を見たいというニーズ
- ・データ量が多い
- 沿岸〜海上の通信環境では、常にサーバから読み込む 地図は厳しい
- ・出漁する前、電波の良い所でダウンロードしてもらう
- 一度ダウンロードしたらずっとオフラインで使えるべき

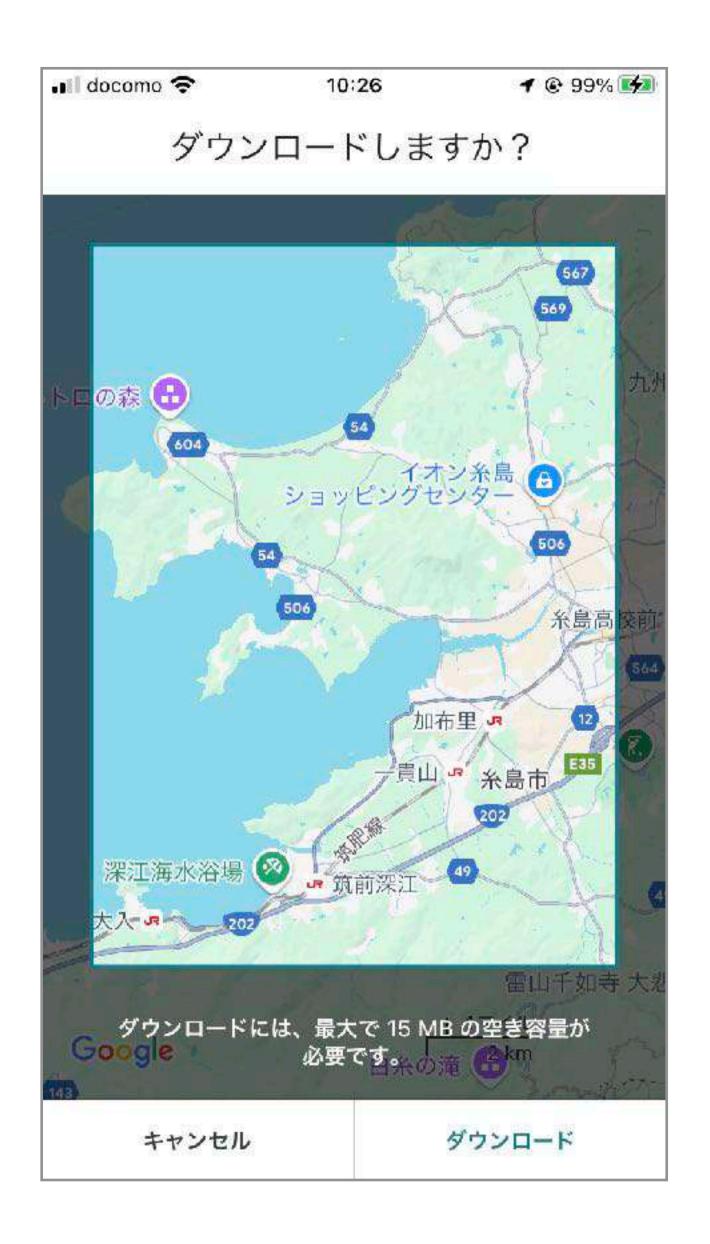
ところで、既存アプリの「オフラインマップ」使ってますか

Googleマップの場合



@ 99%





ところで、既存アプリの「オフラインマップ」使ってますか

Appleマップの場合







オフラインで見たい範囲を「四隅」で指定するより・・・

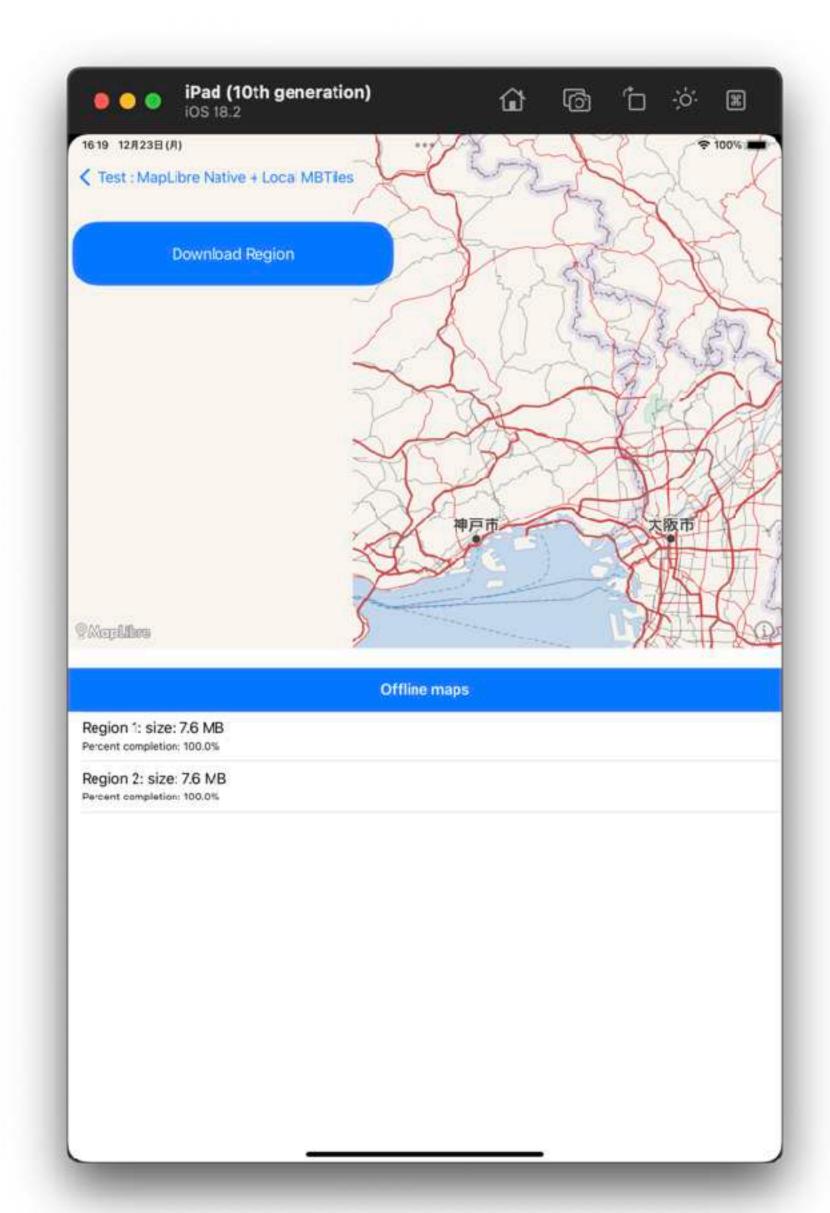
- ・地域や主題ごとに分かれた「ファイル」を選ぶ方が良くない?
- •特に海上で、見たい地図を「四隅」で決めるのは無理がある

「オフライン機能」を備えた地図ライブラリもある

今回はMapLibreのサンプルアプリ→ をビルドしてみた けど・・・

・ダウンロードするのが「四角で囲われた範囲」 になるので、微妙な場所で突然地図がなくなる

オフラインで必要な範囲をうまいこと設定するのは難しそうい・・・特に海上でかつ変更が出たら大変



そこで今回は、地域別ファイルを丸ごとオフライン化

GEOFABRIKO

 $OpenStreetMap \overline{T} - 9$

Consider giving something back in the OSMF's funding campaign!

GEOFABRIK®

Download OpenStreetMap data for this region:

Japan

[one level up]

The OpenStreetMap data files provided on t these fields are assumed to contain persona regulations in the European Union.

Extracts with full metadata are available to

Commonly Used Formats

- japan-latest.osm.pbf, suitable for Osmium contains all OSM data up to 2024-12-22T2
- · japan-latest-free.shp.zip is not available for

Other Formats and Auxiliary F

- japan-latest.osm.bz2, yields OSM XML wh last modified 124 days ago. File size: 3.3
- japan-internal.osh.pbf The history file con information.

Sub Regions

Click on the region name to see the overview page for that region, or select one of the

Sub Region	Quick Links		
	.osm	.pbf	.shp.zip
Chūbu region	[.osm.pbf]	(425 MB)	[.shp.zip]
Chügoku region	[.osm.pbf]	(159 MB)	[.shp.zip]
<u>Hokkaidō</u>	[.osm.pbf]	(171 MB)	[.shp.zip]
Kansai region (a.k.a. Kinki region)	[.osm.pbf]	(280 MB)	[.shp.zip]
Kantō region	[.osm.pbf]	(395 MB)	[.shp.zip]
Kyūshū	[.osm.pbf]	(234 MB)	[.shp.zip]
Shikoku	[.osm.pbf]	(77 MB)	[.shp.zip]
<u>Tōhoku region</u>	[.osm.pbf]	(275 MB)	[.shp.zip]
	No. in the second		



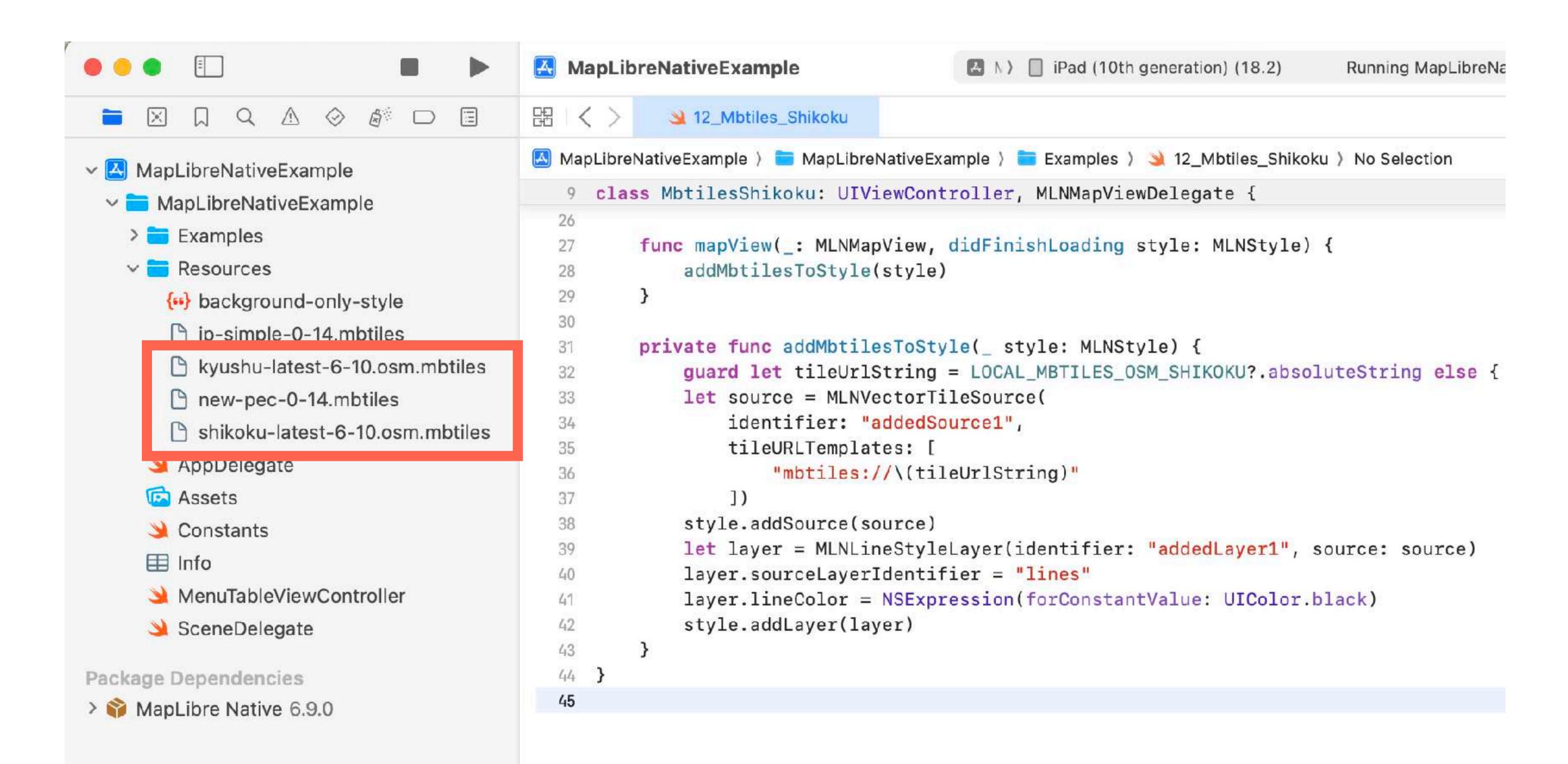
Not what you were loo consulting and software d Karlsruhe, Germany speci services. We're happy to processing, server setup:

ダウンロードしたデータの変換コマンド

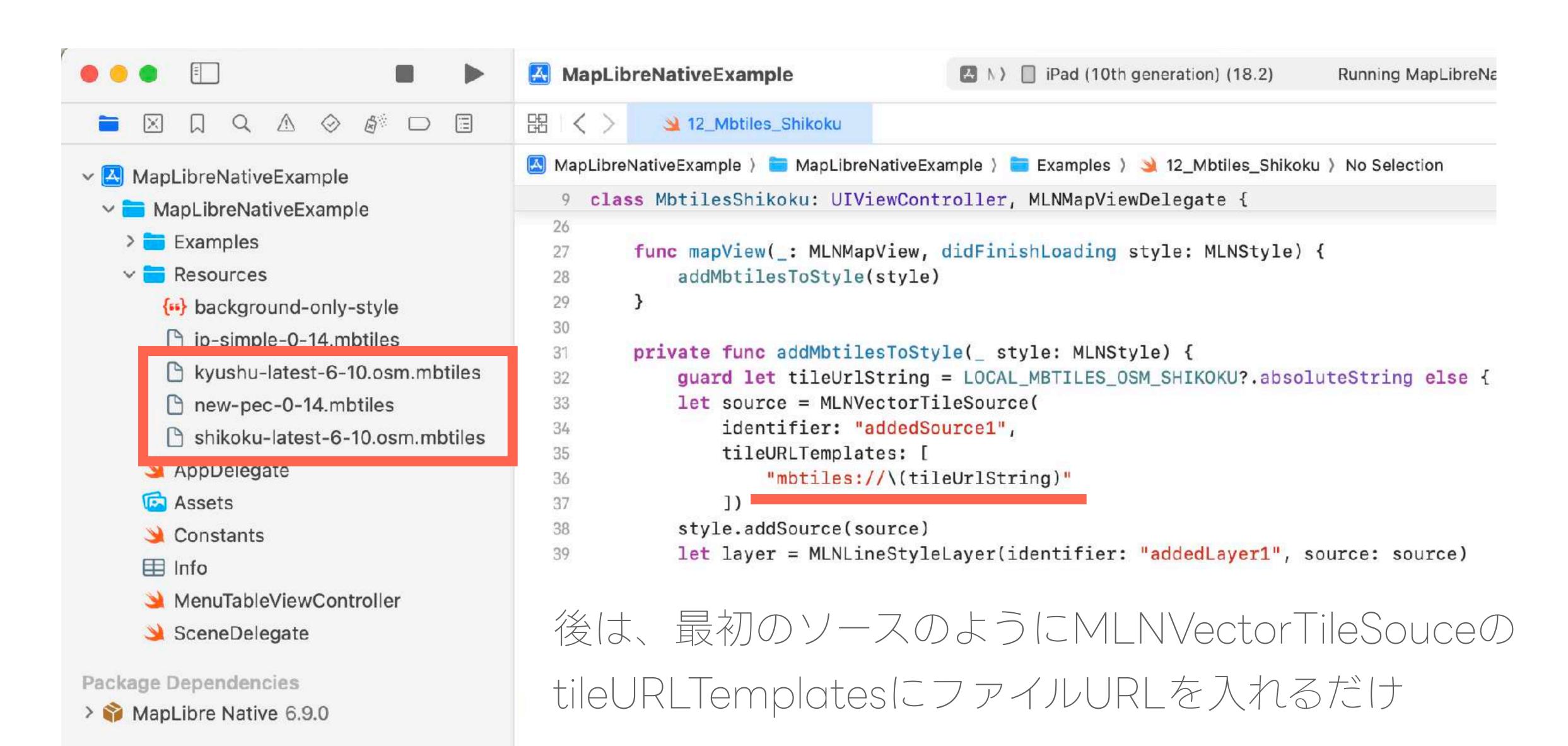
\$ ogr2ogr -f MBTILES OUTPUT.mbtiles \
-dsco MINZOOM=6 -dsco MAXZOOM=10 \
"shikoku.osm.pbf"

- ・使うコマンドラインツール ogr2ogr のインストールはmacOSの場合 \$ brew install gdal
- ・ズームレベルの設定によって出力サイズ(と処理時間)が変わる上記設定だと四国が22MB ($\pi:77MB$)、九州は59MB ($\pi:234MB$)

出力されたMbtilesファイルをアプリのソースに入れる

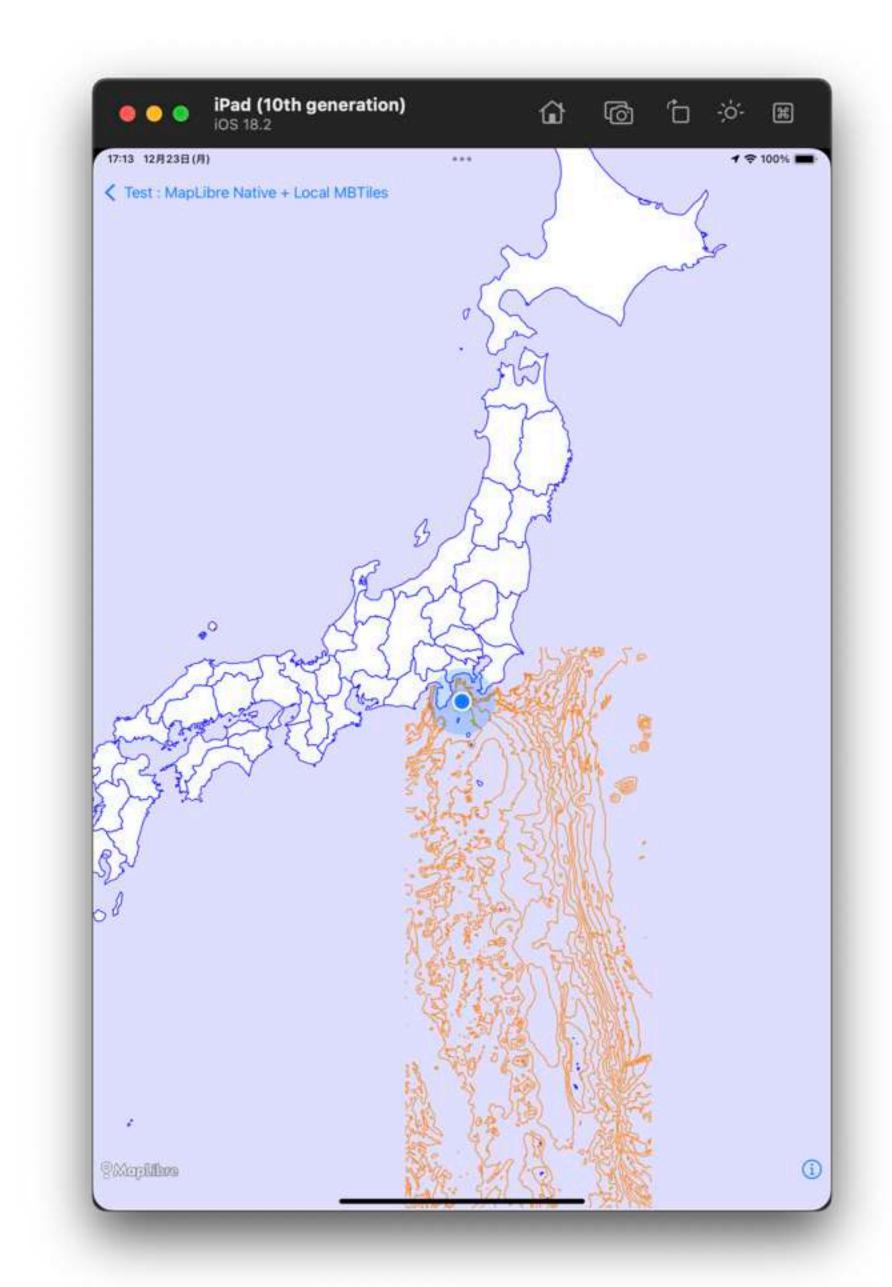


出力されたMbtilesファイルをアプリのソースに入れる



・今後、documentなどアプリデータの 場所でも同様にできるか検証します (その方が柔軟性が高そう)

・今回は最初から地図をソースに 入れましたが、ダウンロード用のUIで ユーザが好きな時に好きな地図を Getできればと思ってます



以上、2025年を振り返って

MapLibre Native+iOST

完全オフライン地図ができた!!

と言えるよう頑張ろうと思いますし